

## 令和6年度 第1回国東市男女共同参画審議会・推進委員会 概要

- I 日 時 令和6年7月4日(火)14時00分～15時00分  
II 場 所 国東市役所4階 委員会室  
III 出席委員 審議会委員9名(12名中)  
IV 出席者 中野副市長・岩光教育長・国東市男女共同参画推進委員会委員14名(国東市役所各課所属長)・事務局3名(人権啓発・部落差別解消推進課)

### V 会 次 第

1. 開 会
2. 副市長あいさつ
3. 報 告
  - 1) 令和5年度男女共同参画事業報告及び歳出決算について
4. 審 議
  - 1) 令和5年度進捗状況・実績及び令和6年度の取り組みについて  
(各課より報告・説明)
  - 2) 令和6年度男女共同参画事業計画及び歳出予算について
  - 3) その他
5. 閉 会

### 【会議の概要】

事務局より令和5年度事業実績及び決算を報告後、国東市男女共同参画推進委員(国東市役所各課所属長)より第3次国東市男女共同参画計画にかかる令和5年度の進捗状況と実績及び令和6年度の取り組みについて報告し、その後質疑応答・意見交換を行った。

報告・審議の各議案については、審議委員会の承認を得た。

〈令和5年度の進捗状況と課題、令和6年度の取り組みについての意見〉

#### ○ 市職員の男性職員の育休取得状況を教えてもらいたい。

———令和5年度の市職員の育休取得状況は女性が7名、男性が4名、会計年度任用職員については女性が3名となっている。男性職員4名のうち、取得期間については、1週間程度であったり、2か月を超える方もおり、家庭の状況によって異なっている。令和6年度についてもすでに取得している職員もおり、8月に配偶者が出産を控えている男性職員もいるような状況である。

⇒ 市や県の職員は積極的に取得するようになってきていると思うので、模範とな

るよう市民にも伝わっていくとよい。

- 消防団の女性団員が増えたことが良かったと感じた。過去に過呼吸のため、救急車を呼んだことがある。その時に男性職員が対応したので、このような場合に女性職員もいたら良いと感じていた。本日の報告で女性消防団が増えたということで大変喜んでいる。今後のために、このような取り組み（女性消防団員を対象とした救命講習の継続など）をぜひ進めてもらいたい。

〈その他についての意見〉

- 各担当課への質問ではなく、全体を通して、先ほど担当課の方から説明があったものは概ね効果が得られたような報告が多かった印象がある。資料の中では、そうではない、効果的ではないような取り組みも見受けられる。今後、この事業自体が10年先、将来を展望したときに人的資源の増加はないように思える。そのような中で効果的なものは取り組みれば良いが、そうではないものに引き続き貴重な人的資源を投じていくことは果たして良いのかどうか。そういう指標を含んだ評価を入れて、次の計画の中で考えていけたら良いのではないか。そういった考え方をもって、今後取り組んでもらえたらよいのではないか。（質問等ではなく、今後の進め方についての意見）
- 先ほどの女性消防団の意見を聞いて補足をしたい。女性消防団員は増えたが、お辞めになられている方もいらっしゃるので、全体的に増えたということではないと認識している。  
———男性の消防団員は毎年減少しているが、女性消防団員は横ばい状態で現在17人で活躍されている。女性団員は非常に意欲的で、女性ならではの感性で自分たちに何ができるかということを考えて行動してくれており、非常に期待をしている。

## 国東市男女共同参画審議会委員

(任期：令和5年5月8日～令和7年5月7日)

氏名	区分	備考
伊美 哲二	人権関係	会長
岩切 千佳	一般	副会長
碓井 勝彦	企業関係	
江原 加代子	商工会関係	
畑野 章	学校関係	
平山 亜美	農林水産関係	
峯 榮揮	主任児童委員	
馬道 淳菜	地域	
重吉 喜一郎	地域	
江本 八千代	一般	
中島 健博	一般	
長尾 恵利華	一般	